



種山ヶ原を舞台に「すたーおっちゃんぐ」

- 4月 かつこ花を守る会が発足
 - 8月 第一回すたーおっちゃんぐ種山ヶ原が開催される
 - 11月 青年団体協議会が、女子バレーボール・合唱・郷土芸能の三種目で第三十七回全国青年大会に出場
 - 12月 民俗資料館がオープン
- 元年 大樹祭が開催**
- 4月 合併浄化槽の設置を推進し、気仙川清流化対策を促進
 - 7月 町長選挙、菅野剛氏が当選
 - 9月 ふるさと創生一億円事業として無限会社、天地人「エンドレスプラン」を活用するよう町勢調査振興会が町長に答申
 - 9月 第一回老人クラブ大会を大樹祭として開催
 - 11月 かつこ花を守る会が、かつこ音頭を制作
 - 住田医療会が発足



ふるさと住田会の設立総会 (昭和62年)

63年 すたーおっちゃんぐ種山ヶ原を開催

- 1月 住田町総合発展計画の基本計画を策定
- 3月 ふるさと住田会の設立総会が、東京・明治記念館で開催される
- 8月 ふるさとすみた学級を開設
- 小・中学校の語学力向上のため外国人教師を招へい

62年 ふるさと住田会が設立

- 10月 物見山山頂に、建設省の雨量レーダー基地が完成
- 3月 住田町総合発展計画の基本構想を策定
- 住田ミニバスケットボールクラブの女子チームが県大会で優勝し、全国大会に出場

61年 住田町総合発展計画を策定

- 7月 町長選挙、泉田豊氏が当選
- 11月 滝観洞が「いわての名水二十選」に選定され、県知事より認定書が交付される
- 6月 町制三十周年記念式典を開催し、記念事業として町の花・鳥・木を制定
- 非核と平和のまちを宣言
- 7月 町長選挙、泉田豊氏が当選
- 11月 滝観洞が「いわての名水二十選」に選定され、県知事より認定書が交付される



非核と平和のまちを宣言 (昭和60年)



台風の被災状況を視察する中村知事 (昭和56年)

- 11月 林業振興協議会が岩手日報文化賞を受賞
 - 1月 県立住田高等学校の校舎が新築される
 - 2月 第一回健康づくり推進大会を開催
 - 第一回社会福祉大会を開催
 - 7月 第一回教育振興大会を開催
 - 8月 町長選挙、佐熊博氏が当選
 - 8月 台風15号の被害額が二十四億八千万円
 - 4月 県立世田米病院が新築移転し、住田病院に名称変更
 - 住田住宅産業株式会社を設立
 - 7月 高校野球県大会で住高ナイン、ベスト4に進出
 - 9月 生活を守る会が交際費の標準額を設定し、冠婚葬祭の簡素化に向けた取り組みを開始
 - 11月 日本専売公社住田葉たばこ取扱所が赤畑に完成
- 58年 ふるさと森契約まつりを開催**
- 3月 五葉地区に集会センターを新築
 - 6月 滝観新洞を白蓮洞と命名
 - 8月 ふるさとの森契約まつりを犬頭山で開催
 - 9月 町議会議員選挙、町議会議員定数を二十二人から二十人に改める
- 59年 情報無線連絡施設を開局**
- 3月 大股中学校と世田米中学校を統合
 - 4月 情報無線連絡施設を開局し、放送を開始
 - 5月 新田山で岩手県植樹祭が実施され、杉苗三千本を植樹
 - 9月 芸術文化協会が発足
- 60年 町の花・鳥・木を制定**
- 1月 気仙川をきれいにする会を結成
 - 4月 特別養護老人ホームすみた荘が開所
 - 住田いちごを東京市場に初出荷



住田いちごの東京出発式 (昭和60年)



ふるさとの森で契約まつり (昭和58年)